

## 宮崎市立共同利用施設南赤江センター の指定管理者候補者の選定について

宮崎市立共同利用施設南赤江センターの指定管理者については、次のとおり候補となる団体を選定しました。

なお、選定された団体を指定管理者とする議案が、平成 27 年 12 月議会で可決された場合には、同団体が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

### 1. 指定管理者候補者の概要

- (1) 法人名等 赤江自治会
- (2) 代表者氏名 徳永 英敏

### 2. 指定期間（予定）

平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日まで（5 年間）

### 3. 施設及び業務の概要

#### (1) 施設概要

##### ① 施設名

宮崎市立共同利用施設南赤江センター

##### ② 所在地

宮崎市大字田吉字赤江 278-2

##### ③ 施設規模等

土地面積 330 平方メートル

総延床面積 160 平方メートル

#### (2) 業務概要

- ① 施設の利用許可に関すること。
- ② 建物、付属設備及び備品の維持管理に関すること。
- ③ その他施設の設置目的を達成するために必要な業務

#### (3) 現在の管理方法

指定管理者 赤江自治会（平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）

#### 4. 事業計画の概要

##### (1) 住民の平等な利用の確保についての考え方等

- ・施設使用について管理者に直接申し込みを行うことし、利用状況の把握に努める。
- ・円滑な利用のため、利用者へ利用時間の厳守を求める。

##### (2) 施設の設置目的を効果的に達成するための取り組み等

- ・自治会主催行事を開催し、防災意識の啓発や、地域住民間の親睦を図る。
- ・施設内に緊急時連絡先を掲示するとともに、年1回防災訓練を実施し、安全対策を図る。
- ・毎月、自治会各班の持ち回りで施設内外の清掃を実施し、施設の維持管理に努める。

##### (3) 管理に係る経費の縮減についての取り組み等

- ・冷暖房機の温度管理や照明の利用を適切に行うなど、節電、節水に努める。

##### (4) 管理を安定して行うための考え方等

- ・自治会役員や班長にて構成される運営委員会にて管理運営を行い、定期的な施設点検や、情報共有を図る。
- ・施設利用者や運営委員会の情報を厳正に管理し、施設利用簿には団体代表者名のみ記載とすることで、個人情報の保護に努める。

※ 上記の事業計画は、あくまで指定管理者候補者から選定に当たり示された内容であり、実際に行う事業の計画は、指定後に市と当該団体との間で協議の上、決定します。

#### 5. 収支計画の概要

##### ■収入

(単位：円)

項目	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5カ年合計
指定管理料	241,000	241,000	241,000	241,000	241,000	1,205,000
その他	0	0	0	0	0	0
収入合計	241,000	241,000	241,000	241,000	241,000	1,205,000

##### ■支出

(単位：円)

項目	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5カ年合計
人件費	210,000	210,000	210,000	210,000	210,000	1,050,000
雑費	31,000	31,000	31,000	31,000	31,000	155,000
支出合計	241,000	241,000	241,000	241,000	241,000	1,205,000

※ 上記の収支計画は、あくまで指定管理者候補者から選定に当たり示された内容であり、最終的な収支計画（指定管理料を含む。）は、指定後に市と当該団体との間で協議の上、決定します。

## 6. 選定結果の概要

### (1) 宮崎市環境部指定管理者候補者選定委員会

(敬称略)

	役職等
会長	環境部長
副会長	環境保全課長
委員	赤江地域センター長
〃	赤江地区自治公民館連絡協議会会長
〃	赤江地域まちづくり推進委員会会長
〃	本郷まちづくり推進委員会会長

### (2) 選定の概況

#### ア 選定理由（非公募理由）

宮崎市環境部指定管理者選定委員会において、宮崎市立共同利用施設南赤江センターの事業者の選定については、次の理由から「地域住民が専ら使用するような地域との結びつきが強い施設で、地域の団体等による管理が効率的であり、かつ住民主体のまちづくりの推進が期待できる」として、公募によらない候補者の選定を行うこととしました。

- 施設設置後から現在まで、地元自治会が管理者として管理運営を行っていること
- 地域住民（利用者）が清掃を行うなど、住民との協働により施設が管理されていること
- 施設の利用においては、自治体などの地縁による団体や、地域住民による趣味的なサークルが専ら使用していること
- 地元自治会が指定管理者であることで効率的かつ円滑な運営ができていること

また、同委員会において、申請者からの応募書類及びヒアリングをもとに、「宮崎市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例」で定める次の基準により、総合的に審査を行いました。

- ① 事業計画書に基づく当該施設の運営が市民の平等な利用を確保するものであること
- ② 事業計画書の内容が当該施設の設置目的を最も効果的に達成するものであること
- ③ 事業計画書の内容が当該施設の管理に係る経費の縮減を図るものであること
- ④ 事業計画書に沿った管理を安定して行うための十分な能力を有しているものであること

その結果、赤江自治会が当該選定基準を満たすものと認められたため、当該団体を指定管理者候補者に選定した。

イ 審査結果一覧

選定の基準	審査項目	満点 (配点)	最低基準点	赤江自治会 採点結果 (平均点)
住民の平等な利用の確保できる計画となっているか	①施設運営に関する基本方針は適切か	30 (5)		24 (4.0)
	②管理の基準に対する理解及び対応は適切か	30 (5)		26 (4.3)
施設の設置目的を効果的に達成する計画となっているか	③利用者サービス向上のための取り組み内容は適切か	30 (5)		20 (3.3)
	④利用者からの要望や苦情への対応は適切か	30 (5)		23 (3.8)
	⑤施設の安全対策は適切か	30 (5)		25 (4.1)
	⑥環境に配慮した取り組みがなされているか	30 (5)		22 (3.6)
施設の管理に係る経費の縮減を図る計画となっているか	⑦経費の縮減に関する考え方であるか	30 (5)		23 (3.8)
管理を安定して行うために十分な能力を有しているか	⑧管理に従事する者の体制は適切か	30 (5)		24 (4.0)
	⑨個人情報の保護対策は十分か	30 (5)		25 (4.1)
合計		45	27	35.3